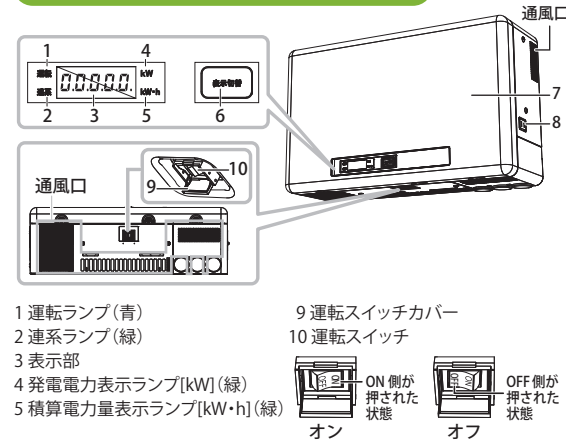


太陽光発電システム停電時操作ガイド

停電が発生した場合、自立運転に切り替えることで非常用コンセントが使えます。(自動切替ではありません)

パワーコンディショナーを操作して、連系運転(通常運転)から自立運転(停電運転)に切り替えてください。

パワーコンディショナー各部名称



「連系運転」⇄「自立運転」の切り替えは、必ず、日中太陽光発電が発電中に操作してください。

夜間や雨天など、太陽光発電が発電していない(パワーコンディショナーの表示部が消灯して、何も表示されていない)ときは、操作できません。

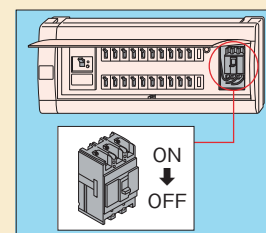
複数のパワーコンディショナーをお使いの場合
パワーコンディショナーごとに、本操作を繰り返してください。

停電が発生した場合

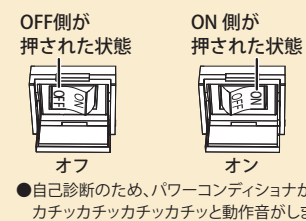
- ① パワーコンディショナーの表示部を確認
- 運転 **E 1-0.0** kW
連系 **E 1-0.0** kW・h
- 上記のとおり表示されています。

停電時に、自立運転をご使用にならない(連系運転のまま)場合は、停電復旧後、連系運転が自動的に再開されます。以下の操作はすべて不要です。

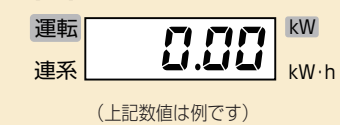
- ② 分電盤を操作



- ③ 運転スイッチを「オフ」にして
再度「オン」に



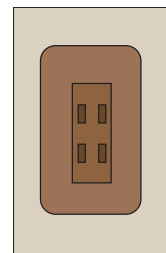
- ④ 運転ランプと発電電力表示ランプ
[kW] が点灯することを確認



- ⑤ 自立運転が開始し、
非常用コンセントが使用可能に

夜間など、太陽光発電が発電を終えると、
何も表示されなくなり、非常用コンセントは
使えません。

非常用コンセントを確認



茶色のコンセントが
目印です。

・非常用コンセントは、パワーコンディショナー1台につき、1口設置されます。

・非常用コンセントでは、AC100V
1500W(消費電力合計)までの電気機器
がご使用になれます。

・日照条件によっては、非常用コンセント
が1500Wまで、ご使用になれない場合
があります。

・ドライヤーや掃除機など、電流が急激
に流れる機器を使用すると、保護機能が
働き、パワーコンディショナーが停止
する事があります。

・運転/停止ボタンを押してから、非常用
コンセントでご使用の電気機器を減ら
してください。

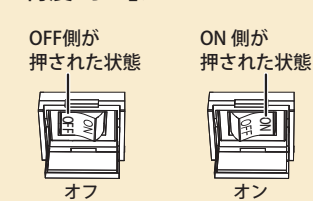
・再度、運転/停止ボタンを押すと自立運
転を再開します。

翌日も停電が続いている場合

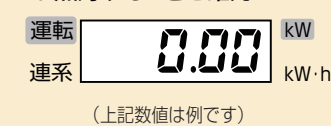
再操作して、自立運転を再開してください。

- ① パワーコンディショナーの表示部を確認
- 運転 **E 1-0.0** kW
連系 **E 1-0.0** kW・h
- 太陽光発電が発電を開始して、
上記のとおり表示されているのを
確認します。

- ② 運転スイッチを「オフ」にして
再度「オン」に



- ③ 運転ランプと発電電力表示ランプ[kW]
が点灯することを確認



自立運転中(太陽光発電が発電中)に停電が復旧した場合

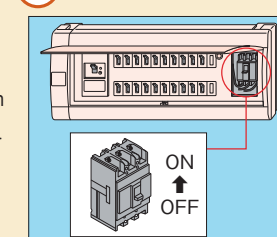
必ず、連系運転に戻してください。

- ① 非常用コンセントでの
機器の使用を中止
- 非常用コンセントで
使用している機器使用を
止めて、プラグを外して
ください。

- ② 運転スイッチを
「オフ」に
- OFF側が
押された状態
- オフ

- ③ パワーコンディショナー
の表示部を確認
- 運転 **E 1-0.0** kW
連系 **E 1-0.0** kW・h
- 上記のとおり表示されているのを
確認します。

- ④ 分電盤を操作

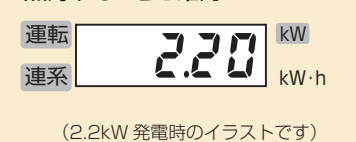


●太陽光発電ブレーカーが、
独立して隣にある場合も
あります。

- ⑤ 運転スイッチを
「オン」に
- ON側が
押された状態
- オン

●カウントダウンが
表示されている場合は、
カウントダウン終了後に
連系運転を開始します。

- ⑥ 運転ランプ、連系ランプおよび
発電電力表示ランプ[kW] が
点灯することを確認

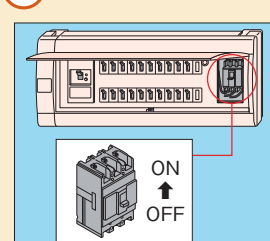


●現在の発電電力が表示されます。

夜間に停電が復旧した場合

翌朝、必ず、連系運転に戻してください。

- ① 分電盤を操作



●太陽光発電ブレーカーが、独立して
隣にある場合もあります。

- ② 運転ランプ、連系ランプおよび
発電電力表示ランプ[kW] が点灯することを確認



(2.2kW 発電時のイラストです)

●現在の発電電力が表示されます。